

ほがらかページ

チャレンジキャンプ いろいろなことに挑戦した4日間

8月23日から26日まで、山代町久原の黒田代野営場でチャレンジキャンプがありました。これは、集団野営生活を体験させることで明日の郷土を担う青少年リーダーを育成しようとして、市青少年団体連絡協議会と市教育委員会が開催したものです。

参加した9人の児童は、木材を使っての火起こしや竹を利用した食器作り、野外炊飯、カヌー体験など、数多くのことに挑戦し、一つ一つ成し遂げていきました。

少したくましくなった顔で閉村式を迎えた子どもたち。今後の活躍が期待されます。



↑小島公園の海でカヌー体験



↑参加した児童とスタッフの皆さん

9月3日、市内における最高齢者を深浦弘信市長が訪問し、長寿を祝って記念品を贈りました。

今回訪問した二里町の佐藤アサヨさんは107歳（訪問日現在）。いつもニコニコの笑顔で、自然と周囲の人たちを穏やかな気持ちにさせてくれるアサヨさん。食欲旺盛で、何でも食べ、健康状態も良好です。

若い頃からとても聡明だったアサヨさんは、以前、毛糸屋をされており、カーディガンなどの注文を受けて編まれていました。現在も、昔編んだ毛糸の帽子を大切に被られているとか。そんなアサヨさん

市内の最高齢者を深浦市長が訪問 明治から令和までの五代を生き抜いて



佐藤 アサヨ さん
二里町・107歳

の長生きの秘訣は、『何事も好奇心を持つこと』。市内の最高齢者となった感想を聞かれると「嬉しか」と幸せいっぱいの表情で述べられました。

四季の詩

裾少し濡らして帰る 萩の露

つくし俳句会

池田

多鶴子

沈黙は金

雄弁は銀とは 真逆なり

声なき声は 無力の声ぞ

伊万里白露短歌会

中西

信行



広げよう 『ワーク・ライフ・バランス』

● 問合先 企画政策課男女協働推進係
(☎☎☎2115)

市は、事業所や市民の皆さんと協働で、仕事と、子育て・介護や地域活動などの生活を両立させる『ワーク・ライフ・バランス』を推進しています。このコーナーでは、市内の事業所が取り組んでいる働きやすい職場づくりを紹介します。

有限会社 畑萬陶苑

～お客様の心に響く『心を込めたものづくり』を通して、真の豊かな生活文化を提案する～

代表者：代表取締役社長 畑石 眞嗣
事業内容：製造業
所在地：大川内町
従業員数：18人（男性8人、女性10人）

会社の取組

- ◎有給休暇、育児休業取得の促進
有給休暇、育児休業の取得を促進し、子育て中の社員が仕事と家庭生活を両立できるよう支援しています。
- ◎伝統工芸の技術向上
労働環境の改善を図り、社員の伝統工芸の技術向上を目指しています。
- ◎スキルアップを支援
技術向上のために、新たな技術開発や技術移転を行うことで、社員のスキルアップを目指しています。



↑ 絵付け作業場の様子

社員の声 Worker's Voice

- ★仕事と子育ての両立は大変ですが、職場の理解と協力もあり、安心して仕事ができます。とても感謝しています。
(40代女性)
- ★アットホームな雰囲気の会社です。毎日楽しく仕事をしています。職場の環境も良く、仕事にやりがいを感じられます。
(30代女性)

代表取締役社長からひと言

一人一人の技術と技能が発揮されるためには、心も身体も健康であることが大切です。それぞれが置かれている育児や介護の実状に合った、有給休暇の取得を促進しています。



畑石 眞嗣 代表取締役社長

ヤングウォーカー

あきら
吉牟田 陽 さん
(35歳・脇田)

- ◆中国木材株式会社 伊万里事業所（山代町）
- ◆平成28年4月入社



- ◇どんな仕事をしていますか
人事、総務、涉外などの仕事をしています
- ◇仕事で心掛けていること
社内・外のさまざまな問い合わせに誠実に対応することです
- ◇目標（仕事）
新しい知識を学ぶことです
- ◇趣味 史跡巡りと飲み歩き
- ◇特技 カラオケ
- ◇市民へ一言 『中国木材』の社名は中国地方の広島県に本社があることが由来です。当社が伊万里へ進出して17年目となりました。今後よりしくお願いします。

わが家の

アルバム

はるま
前田 悠真さん (3歳9か月)

- ★信・葉子さんの次男
- ★二里町西八谷掬



ママからうんと
お調子者で、いつもみんなを笑わせてくれる悠真。これからもたくさん笑って、元気に大きくなるまで、ママからうんと愛を注ぎたいです。
ほくはブロックで遊ぶのが好きだよ★好きな食べ物はラーメンや餃子、ハンバーグなんだ♪最近夢中になっているのは、虫取りをすること、ママの料理のお手伝いをするんだよ♪

